



まちづくり通信 第5号

新清洲駅北地区のまちづくりについて

平成23年12月発行

年の瀬になり、あわただしくなってきましたが皆様いかがお過ごしでしょうか。
さて、新清洲駅北地区におきましては、「まちづくり研究会」について、第4回が10月30日、第5回が11月27日に行われました。
「まちのイメージ」、「まちづくりへの提案」をテーマとして、研究員の方々から活発な意見が出されました。

第4回まちづくり研究会

○研究会メンバー

- ・ 市民研究員 9名（内欠席1名）
- ・ 事務局 清須市建設部地域開発課 5名
都市再生機構中部支社都市再生業務部 3名
中央コンサルタンツ(株) 2名

○検討テーマ：まちのイメージ

1. まちづくりのコンセプトの検討

第2回研究会のテーマ「これからのまちづくり」で研究員が2グループに分かれて提案された内容を整理・検討し、清須市の上位計画を考慮して、まちづくりのコンセプト案を提示しました。（コンセプトとは全体を貫く基本的な概念を表します。）

まちづくりのコンセプト

人、自然、歴史が織りなすにぎわい交流拠点

① 清洲の歴史及び自然へつながるまち

本地区は歴史資源（清洲城など）、自然資源（五条川）へのルートであり、安全で快適な歩行者の空間の形成を目指します。

② 駅前の玄関口にふさわしい便利で活気にあふれたまち

様々な交通手段での駅へのアクセス向上により利便性が優れ、基盤整備により多様な交流、賑わい、活気あるまちの形成を目指します。

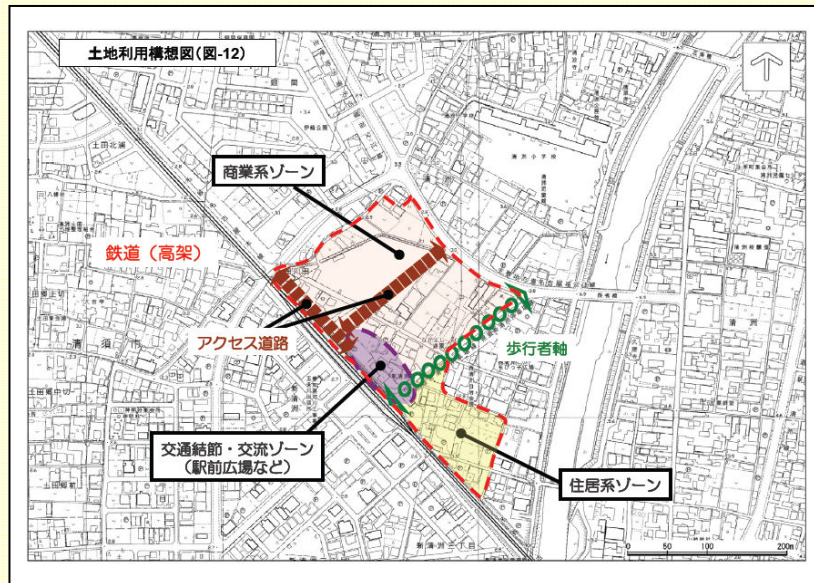
③ 安心・安全な暮らしを提供するまち

鉄道高架化事業及び五条川改修による洪水対策に寄与し、下水道整備により浸水対策がされ、道路、公園等の生活インフラが充実された安心・安全なまちの形成を目指します。

コンセプト案については、特に研究員から意見はありませんでした。

2. 土地利用のイメージの検討

まちづくりコンセプトに基づき、土地利用構想（案）について2グループに分かれて、土地利用イメージについて意見交換を行い発表していただきました。



Aグループの発表

- ・ 住居ゾーンが必要であろう。突飛な建物ではなくて、清洲にあった住居が良い。
- ・ 駅前の商業ゾーンは歩道等を整備しても出店が少ないと考えられ、メインとなる商業施設を中心に商工会等が参加しながら色々な形で店舗の構成をしてはどうか。
- ・ 現在は清洲城の観光客が帰りに食事をする場所がないなどで満足されていないようであり、駅前と連結させて、散策道に例えばおかげ横丁のようなもので観光客が訪れるようにしてはどうか。
- ・ 駅前は人が集まる場所なので、いかに人を呼び込むかが重要である。
- ・ お城で食事をする場所がない。駅前と連携することが望まれる。
- ・ 駅南の商店街から道路を抜いてほしいという話を聞いている。
- ・ 沿道の商業が育つのか。
- ・ 駅前に核が必要。
- ・ 歩行者の沿道（遊歩道）に歴史のイメージのある建物が良い。
- ・ 区画整理と関係ないが、船枳橋を高架のときに架け替え可能かどうか。その場合の取扱による

Bグループの発表

- ・ 住宅の移転場所の確保。
- ・ 利用者の利便性。
- ・ 県道（アクセス道路）の設置の位置。
- ・ 商業についてやる気のある人は自分で商売をやっていく。また商業は駐車場が必要であるが、この狭いエリアでは物理的に難しい。従って商業は二の次としたい。
- ・ フィールの横に幹線道路を持ってくると良い等。

商業のあり方については多くの意見がありました。

第5回まちづくり研究会

○研究会メンバー

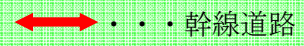
- ・ 市民研究員 9名
- ・ 事務局 清須市建設部地域開発課 6名
都市再生機構中部支社都市再生業務部 3名
中央コンサルタンツ(株) 1名

○検討テーマ：まちづくりへの提案

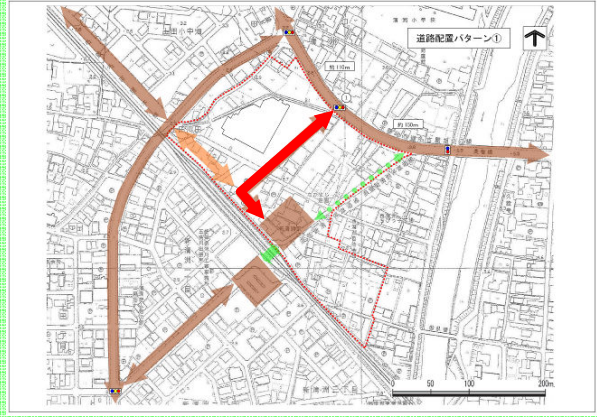
1. 幹線道路パターンについての検討

地区内の幹線道路の位置について、下記3案を提示し意見交換を行いました。

パターン①

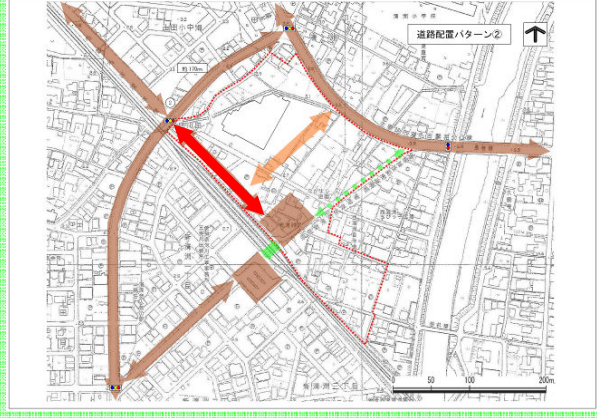


- ・ 名古屋祖父江線から駅前広場までを幹線道路
- ・ 駅高架下は自転車、歩行者の利用とする。



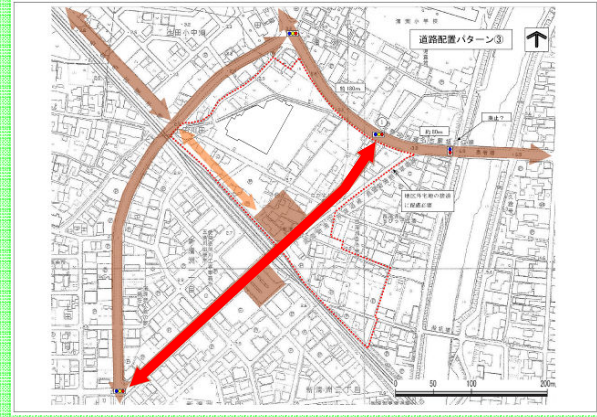
パターン②

- ・ 西清洲上条線から駅前広場までを幹線道路
- ・ 駅高架下は自転車、歩行者の利用とする。



パターン③

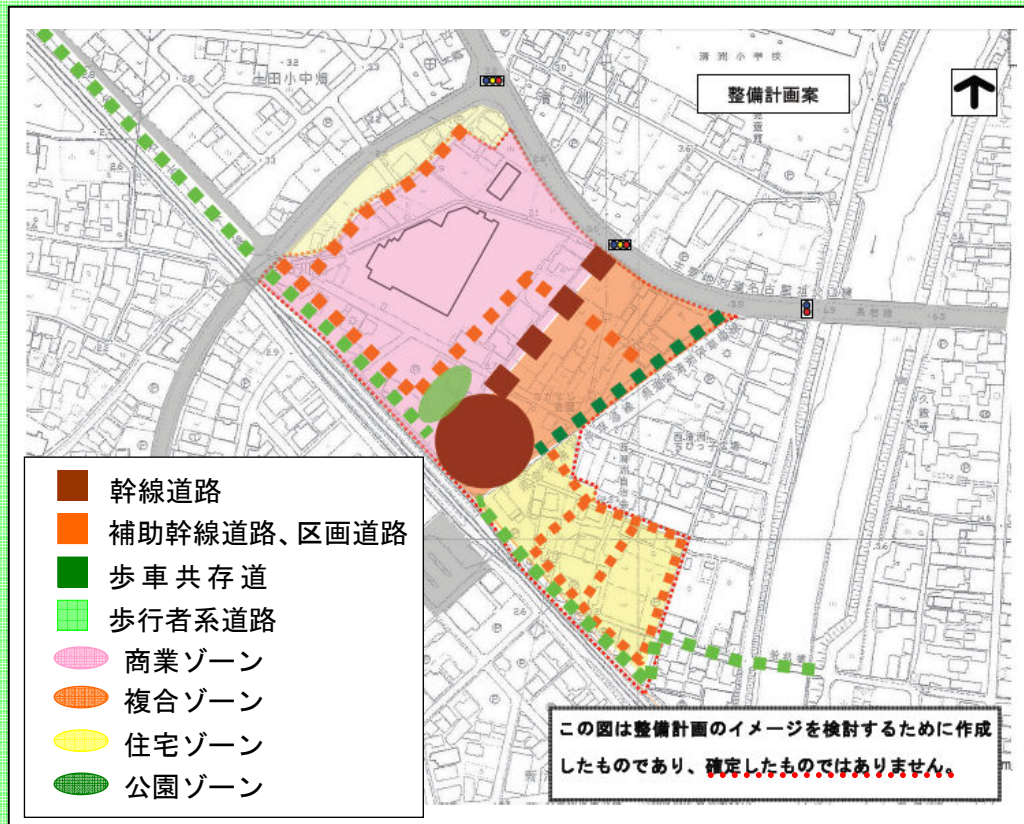
- ・ 名古屋祖父江線から高架を貫ぬき駅南口まで幹線道路
- ・ 駅高架下は車、自転車、歩行者の利用とする。



研究員から賛否両論の意見が出され、非常に活発な意見交換がされました。多くの視点から比較を行い、パターン①を基本的な考えとして進めてことにしました。

2. 整備計画の提案

第4回研究会において各グループの発表を参考に、整備計画案のイメージを提示し意見交換を行いました。



主な意見

- ・ 駅前広場の南口と北口は人及び自転車が通行できるようにしたい。
- ・ 鉄道高架により、駅の北と南をつなぐ道路を確保してほしい。
- ・ 鉄道沿の道路からのアクセスに配慮することも考えられる。

他にも多くの意見がありました。今後の検討に参考していきます。

今後のまちづくり研究会について

第5回で今年度のまちづくり研究会が終了となりました。研究員の皆様ご協力ありがとうございました。

来年度はさらに発展させて、地元主導の組織として「まちづくり協議会」を立ち上げたいと考えております。

現在の研究員のほかに新たに参加者を募集いたします。詳細については今後のまちづくり通信でお伝えします。

皆様のご意見・要望等があれば下記までお願いします。

清須市建設部地域開発課 開発係

Tel 052-400-2911 Fax 052-504-2655

電子メール chiikikaihatsu@city.kiyosu.lg.jp